

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】令和 2 年 11 月 12 日 (2020.11.12)

【公開番号】特開 2020-161175 (P2020-161175A)
 【公開日】令和 2 年 10 月 1 日 (2020.10.1)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-040
 【出願番号】特願 2020-105215 (P2020-105215)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/10 (2012.01)
 G 0 8 G 1/09 (2006.01)
 G 0 8 G 1/00 (2006.01)
 G 0 6 Q 40/08 (2012.01)

【 F I 】

G 0 6 Q 50/10
 G 0 8 G 1/09 F
 G 0 8 G 1/00 J
 G 0 6 Q 40/08

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 8 日 (2020.9.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報処理装置に、

事故状況の判定に用いるための、車両に搭載された加速度センサ及び G P S センサのデータ、及び車両に搭載された撮像装置により撮像された動画像のデータを含む複数のデータを受信し、

前記加速度センサのデータから自車両と相手車両との間の事故を検知し、

事故発生地点の周辺の地図情報を取得し、

前記 G P S センサのデータ及び前記地図情報に基づいて、前記自車両の運転軌跡を特定し、

前記動画像のデータに基づいて、前記相手車両の運転軌跡を特定し、

前記自車両及び前記相手車両の前記運転軌跡を前記事故発生地点の周辺の前記地図情報に対してマッチングさせ、それらを重ね合わせた画像を表示装置に表示制御し、

前記動画像のデータに基づいて事故発生時における信号の状態を特定し、特定された前記状態の前記信号の画像を前記表示装置に表示制御し、

前記複数のデータに基づいて、前記事故状況を判定する複数の判定項目及び判定結果を表示する第 1 表示領域、及び前記判定結果に対する証拠データを有する判定項目において前記証拠データを表示する第 2 表示領域を含む判定画面を前記表示装置に表示制御する、処理を実行させるプログラム。

【請求項 2】

前記運転軌跡は、前記自車両及び前記相手車両の間の前記事故の状況を表わすアニメーションによって表示される、請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 3】

前記証拠データとしての前記動画像を再生する再生画面を表示するよう表示制御する、

処理を前記情報処理装置にさらに実行させる、請求項 1 又は 2 に記載のプログラム。

【請求項 4】

事故状況の判定に用いるための、車両に搭載された加速度センサ及び GPS センサのデータ、及び車両に搭載された撮像装置により撮像された動画像のデータを含む複数のデータを受信し、

前記加速度センサのデータから自車両と相手車両との間の事故を検知し、

事故発生地点の周辺の地図情報を取得し、

前記 GPS センサのデータ及び前記地図情報に基づいて、前記自車両の運転軌跡を特定し、

前記動画像のデータに基づいて、前記相手車両の運転軌跡を特定し、

前記自車両及び前記相手車両の前記運転軌跡を前記事故発生地点の周辺の前記地図情報に対してマッチングさせ、それらを重ね合わせた画像を表示装置に表示制御し、

前記動画像のデータに基づいて事故発生時における信号の状態を特定し、特定された前記状態の前記信号の画像を前記表示装置に表示制御し、

前記複数のデータに基づいて、前記事故状況を判定する複数の判定項目及び判定結果を表示する第 1 表示領域、及び前記判定結果に対する証拠データを有する判定項目において前記証拠データを表示する第 2 表示領域を含む判定画面を前記表示装置に表示制御することを含む情報処理方法。

【請求項 5】

前記運転軌跡は、前記自車両及び前記相手車両の間の前記事故の状況を表わすアニメーションによって表示される、請求項 4 に記載の情報処理方法。

【請求項 6】

前記証拠データとしての前記動画像を再生する再生画面を表示するよう表示制御することを含む、請求項 4 又は 5 に記載の情報処理方法。